



MITO SAKURA WEEKLY VOL.1194 2021-22 年度 No.8

10月第2回例会プログラム

R3.10.11(月) 12:30~ 於: 京成ホテル 4F 例会場

- 1. 開会点鐘
- 2. ロータリーソング斉唱
- 3. ビジターゲスト紹介
- 4. 会長の時間
- 5. 委員会報告
- 6. 幹事報告
- 7. 卓話 地区会員增強委員長

星野 幸子様(水戸西 RC)

8. 閉会点鐘

※例会にはマスク着用のご協力をお願いします。

※欠席、メークアップのご連絡は出席委員会(小林賢会員)までご 連絡ください。

※次週の食事のメニューを受付でご案内します。会場にてお食事をご希望の方は、例会終了時までに受付までお申し出ください。 ※ZOOMは例会開始10分前より接続可能です。ミーティングIDは

" 5420633206 "です。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。 具体的には、次の各項を奨励することにある。

第1:知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2:職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値 あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の 職業を高潔なものとすること。

第3:ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。

第4:奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

今後の予定

10月 地域社会の経済発展月間・米山月間

10月18日(月) クラブ協議会

10月25日(月) 夜の例会(18:30) 於:京成ホテル11F

11月 ロータリー財団月間

11月1日(月) クラブ協議会

卓話 米山奨学生 蘇 逸蔵さん

みなさん、こんにちは。

筑波大学生命環境学群、生物学類4年生の蘇逸葳と申します。

暑い日がまだまだ続いていますが、夕方が涼しくなっており、季節の 遷移をしみじみと感じております。私の地元は、11 月になってもまだ まだ太陽が容赦ないような真夏日が続きます。しかし、12 月になった 途端凍えるような寒さが待っています。茨城に来て、初めて「秋」とい う季節を感じることができました。

私は、一年中で秋が一番好きです。暑さが引いて、葉っぱに色が付い



て、こんな空気の中での勉強と家事が捗ります。先日、秋分の日の頃、ちょうど中国でも「中秋節」という古くからの祝日がありました。中国では、中秋節は家族団欒で月見しながら月餅という蓮の実のあんが入っている甘いお菓子とお茶を楽しむ日です。私は2017年に日本に来てから、いつも一人で月を眺めながら、中国にいる家族たちを想っています。今年もそのように過ごしましたが、例年よりも寂しい気持ちが込み上げました。このご時世で、帰国することがなかなかできず、その分、一人でいる時間がかなり増えました。日本留学を決めた当初、私がまだ高校生の時に、周りの大人たちによく「ひとりで寂しくないの?」って聞かれるけど、「大丈夫です」という返答をしていましたが、その時の私はまだ「ひとり」という言葉の意味をよく分からなかったです。あの頃は、何でも自分で解決しようと背伸びして、あまり甘えられないまま成人を迎え、いつの間にか自分で自分の面倒を見なきゃいけない歳になってしまったみたいです。時には寂しいですが、それがきっと大人になるというこ





MITO SAKURA WEEKLY VOL.1194 2021-22 年度 No.8

となのでしょう。

でも、私はひとりではないです。日本語学校や大学の先生や友人たち、そしてロータリアンのみなさまに助けられてきました。振り返ってみたら、私は一度もひとりになったことがなかったです。一人で暮らしてみたからこそ、人との繋がりの大切さとありがたさを気づくことができました。これは、日本留学を通じて、私にとって最も大きな学びの一つです。

留学生活でもちろん、学業を最優先にしてきました。大学3年生まで座学が中心でしたが、4年生に上がって、研究室で実験を主軸とした生活が始まりました。私は今、卒業研究で、将来的に抗がん剤になると期待されている薬剤の研究をしております。実験で忙しく充実な日々を送っています。しかし、このような研究室生活を通じて、私の中で何かが変わりました。以前は、化粧品の研究者を目指して大学で生物学に進みましたが、研究室で実際半年間過ごしてみて、私はもっと人と関わるような仕事につきたいと思うようになりました。そこで私は、今まで勉強した生物の知識を活用できる、サイエンスコミュニケーションという分野を大学院で研究することに

しました。科学的意思疎通の方法を研究し、科学を一般大衆にわかりやすく伝える方法を模索していきたいです。科学への理解が深まり、もっと対等的な立場での会話ができ、社会の科学技術に対する不安も少なくなるのではないかと思います。

自分の勉強してきたこと、研究することを将来的に誰かの役に立 てることを信じ、今後も精進していきたいと思います。



米山奨学金の授与

創立30周年記念事業進捗報告

奉仕プロジェクト委員長 平山 哲也

緑岡中学校にて行っております創立 30 周年記念事業として、水飲み場の建設が始まりました。 $\frac{10}{4}$ の様子です。











MITO SAKURA WEEKLY VOL.1194 2021—22 年度 No.8

ニコニコ BOX 報告

氏 名	内 容	
大澤 一茂	お久しぶりです。コロナがあけましたので、例会を楽しみましょう。	
荒川 誠司	コロナも終息に向かい、ようやく皆様にお会いすることが出来ました。	
大木 清実	ガバナー公式訪問も半分が終わりました。セクレタリー和田さん、平山さん あと半分	
	宜しくお願い致します。	
圷 愛子	皆様方、お久しぶりです。お元気でしたか?もう秋になってしまいました。身体に気を	
	付けて過ごしましょう。	
藤崎 敦	藤崎 敦	
小林 寛之	久しぶりの例会で皆様にお会いでき喜びもひとしおです。蘇さん卓話楽しみにして います。	

集計

例会出席状況報告

■10月第1回(10月4日)例会出席報告

在籍	計算会員数	出席 A	訂正前出席率	メークアップ数 B	A+B	訂正出席率%
24 名	21 名	17名	80.95%	-名	17名	80.95%

■当日欠席者(敬称略)

阿部 克己、大根田 ケイ、鈴木 正人、根本 佳典、【出席免除】青木 進、島村 宏、井小萩 誠一

■ゲスト・ビジター(敬称略)

蘇 逸蔵	米山奨学生
------	-------

■会員メークアップ

名 前	メークアップ先	月 日	該当月日
大木 清実	水戸好文 RC	9月2日	

1991年10月28日創立、1991年11月13日認証

■ 会長 大澤 一茂 幹事 岡田 晃

■ 事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5-5 常陽銀行本店内 TEL 029(231)2151、 直通029 (225)4820、FAX (225)4825 会報・雑誌委員長 平山 哲也[TEL 029-309-7701] ■ 例会日 毎週月曜日 12時30分 (但し毎月末月曜日は18時30分より) 会場 水戸市三の丸1-4-73

水戸京成ホテル

TEL 029 (226) 3111 代